

Happy Birthday CHIBA!

2026年6月1日は千葉開府900年の記念日!



今日、千葉市は、千葉開府900年という歴史的な節目を迎えました。まちが開かれてから900年。幾多の困難を乗り越えながら、人々の暮らしとともに積み重ねられた歴史は、今を生きる私たちへと受け継がれています。この大きな節目に、これまでの歩みを見つめ直し、ふるさとの魅力を改めて知り、未来への一歩を踏み出すため、さまざまな取り組みを行っています。詳しくは、[千葉開府900年](#) 図都市アイデンティティ推進課 ☎245-5660 FAX245-5534

千葉開府900年と「青のオーケストラ」のコラボが決定!



千葉市を舞台としたアニメ「青のオーケストラ」では、高校生たちがそれぞれの過去や想いを合奏に乗せ、仲間とともにオーケストラを通じて成長する姿が描かれます。千葉開府900年記念では、まちの歴史や人々の歩みを振り返り、未来へ踏み出すきっかけとなるような取り組みを進めています。「青のオーケストラ」と物語や世界観に共通する考え方があるため、今回コラボレーションすることになりました。まちなかにあるポスターなどを、ぜひ探してみてください。

「青のオーケストラ」は、千葉市にある幕張総合高等学校のシンフォニックオーケストラ部をモデルとした青春マンガ・アニメ作品です。物語は、青野一(あおの はじめ)が、県内屈指の強豪オーケストラ部がある高校へ進学し、仲間やライバルと共に切磋琢磨しながら成長していく姿を描いています。作中には、海浜幕張駅周辺の街並みや、モデル校がある美浜区の風景がリアルに描かれています。

飯豊まりえさんが千葉開府900年記念アンバサダーに就任!



千葉開府900年の「記念アンバサダー」に、千葉市出身で俳優・モデルとして幅広く活躍する、飯豊まりえさんの就任が決定しました。6月6日(出)の「千葉開府900年記念まつり」などのイベント出演やSNSを通じて、千葉市の魅力やこれからの未来について、その想いや価値を発信していきます。

飯豊まりえさんからコメントが届いています

この度、千葉開府900年という節目の年に、アンバサダーとして関わらせていただくことを大変光栄に思っております。私自身も千葉市で生まれ育った一人として、この街への想いはとても深いものです。900年という長い歴史の中で紡がれてきた文化や人々の営み、そして先人の皆さまが築いてこられた歩みに、改めて敬意を抱いています。50年振りに祝われるこの節目。今この瞬間に立ち会えることの尊さを、強く感じています。千葉市は、海や広大な大地といった豊かな自然と、都市としての機能が美しく調和している街です。人や文化、ものづくりの魅力に触れるほど、その奥深さに惹かれていきます。これまで受け継がれてきた歴史や文化を大切にしながらも、これからの時代にふさわしい新たな価値や魅力を見つけ、未来へと繋いでいきたい。そして、自分の力で未来を切り拓いていける人が、この街からさらに増えていくことを願っています。この記念すべき年を、皆さまと共に楽しみながら、新しい千葉の物語を紡いでいけたら嬉しいです。

千葉開府900年記念まつりを開催!

日時 6月6日(出)10:00~18:00
会場 千葉JPFドーム (中央区弁天4-1-1)

幕張総合高等学校シンフォニックオーケストラ部

第1部=オープニングステージ
「オケスト〜サウンド・オブ・ミュージック」
第2部=「青のオーケストラ」コラボレーションステージ
「青のオーケストラ」のモデルとなった幕総オケ部が出演。迫力の「オケスト」と、アニメ映像と出演声優の千葉翔也さん(青野一の役)の声が共演する「青のオーケストラ・コラボステージ」の2本立てでお届けします。



第1部=10:20から
第2部=12:00から
*5月号掲載時点と開始時間が変わりました。



飯豊まりえさんトークセッション

千葉開府900年記念アンバサダー就任式とトークを行います。 11:35から

デジタル紙芝居 はじまりの物語

ヒューマンアカデミー千葉校の生徒が、大型スクリーンに映し出される映像と語りで、マンガ「千葉常胤公ものがたり」の朗読劇を上演します。 12:30から



YohaS出演者によるパフォーマンスステージ

同日に開催されるオオガハスをテーマにした夜のアートフェス「YohaS」の歴代出演アーティスト(ハラグチヨシフサさん(多目的打楽器奏者)、金子しんべいさん(パントマイムパフォーマンス)、村田正樹さん(タップダンサー))による特別ステージ。 15:30から

高木竜馬さんスペシャルステージ

国際コンクールで多数の優勝経験を持つ千葉市出身の世界的ピアニストで、アニメ「青のオーケストラ」の劇中演奏も担当した高木竜馬さんが特別出演します。 16:30から



©Yuji Ueno

千葉開府

900年への道

十六、千葉開府900年 時を超えて受け継ぐ想い、未来へつなぐ歩み

今から遡ること900年。平安時代後期の1126年6月1日、桓武平氏であった千葉常重が、現在の緑区大椎町から中央区玄鼻付近に本拠を移したことにより、千葉のまちの歩みが始まったとされています。常重は、東京湾に面し内陸へと通じる交通の要衝であったこの地に拠点定め、房総の有力武士団として勢力を築きました。

その子の常胤は、動乱の時代の中で、平家に所領を奪われるなど苦難に直面しながらも、当時としては高齢の63歳のとき、源頼朝の挙兵にいち早く呼応し、鎌倉幕府成立に大きく寄与しました。これにより千葉氏は有力御家人としての地位を確立し、下総の統治を担う中核的存在となります。

さらに、常胤の子らは「千葉六郎」として日本列島の各地に展開し、所領経営を通じて地域の生産や流通を支えました。その後も東国武士団の名門として存続し、地域の秩序維持と発展に関わり続けました。こうして約400年にわたり積み重ねられた千葉氏による統治と交流の歴史が、まちの基盤を形づくっていきました。

この地は、陸と海を結び結節点としての特性を活かし、人と物が行き交う交流の拠点として発展してきました。900年にわたる営みの積み重ねで、現在では人口98万人を超える首都圏有数の都市へと成長しています。変化が激しく先行き不透明な現代において、私たちには自らの意思をもって未来を切り拓いていくことが求められています。かつて千葉一族が示した、困難にあってもなお挑戦を続け、新たな時代を築いたその精神は、今を生きる私たちの中に息づいています。この歴史的な節目をともに心に刻み、先人たちが築いてきた歩みを受け継いで、次代へとつなぐ一歩をともに進めていきましょう。



千葉開府900年記念 今月のイチオシ!

「地球の歩き方 千葉市」発行

「地球の歩き方 千葉市」が5月28日(休)に発行されます。千葉開府900年を機に、千葉市ゆかりのスポットや海・文化・街が融合する「千葉らしさ」を深掘り。あなたの知らない千葉市が発見できるはず!

詳しくは、[地球の歩き方 千葉市](#)

特集内容を紹介します!

- 愛すべき千葉のディープな魅力
- 千葉市の貝塚を巡る
- 千葉常胤の物語
- 千葉都市モノレール大解剖
- 千葉の大地が生んだ竹炭グルメ
- 千葉市のホームチームを応援 など
- *一部内容が変更される可能性があります



図観光プロモーション課 ☎245-5066 FAX245-5558

プラネタリウム特別上映

千葉開府900年記念番組の投影を行います。900年前の千葉の様子や星空、「妙見信仰」に関する星々(北極星、北斗七星)を紹介します。

日程 ①5月23日(出)~6月25日(休)
②6月6日(出)~27日(出)

会場 科学館プラネタリウム

内容

- ①一般向けプログラム「星空散歩~千葉・星空の記憶~」
- ②小・中学生向けプログラム「ほしぞら学校 900年前の星空」

定員 各先着200人
料金 大人600円、高校生300円、小・中学生100円
*観覧当日の9:00からチケットを販売

備考 日程に記載の期間中いずれかの日に投影します。投影日時など詳しくは、[千葉開府900年プラネタリウム](#)

図市科学館 ☎308-0511 FAX308-0520 6月22日(月)休館



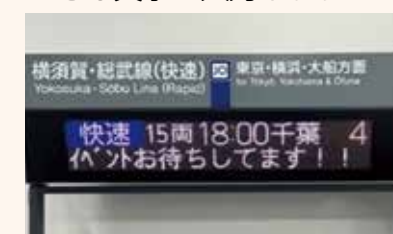
みんなで踊ろう! 17:00から NEO千葉おどり

親子三代千葉おどりを現代版にアレンジ。千葉JPFドームの自転車競技用トラックを舞台にみんなで踊ります。



体験ブース

- 甲冑の着付けや弓矢体験
- ヒューマンアカデミー千葉校によるお絵描き&アフレコ体験
- JR東日本LED発車標に好きな文字を入力しよう!



キッチンカーフードエリア 12:00から

千葉JPFドーム前にキッチンカーが大集合!



キッチンカーのメニュー例

*イベント内容は天候や都合により予告なく変更される場合があります。

イベント内容など詳しくは、[\[右記\] コードまたは、千葉開府900年記念まつり](#)



同時開催



YohaS 夜ハス 一大夏祭り 夜の部

6/5(金)・6(土)

18:00~21:00

詳しくは、[\[9面\]](#)